

《履修上の留意事項》遠隔授業のみ実施

《担当者名》染木 布充（非）

【概要】

1. フランス語はフランス文化と相互作用を起こしながら発展・形成してきた言語である。フランス語を取り巻く環境や文化、あるいは歴史的背景を理解することで現代フランス語を体系的に修得する。
2. ノルマン（フランス人）コンクエスト（征服）によりイングランドの支配階級はノルマン（フランス人）となり、法廷、政治（議会）、軍隊、宮廷、教育の用語はフランス語が使われた。中期英語はフランス語の多大な影響を受けたのである。フランス語を修得することで、英語の源流の一つを垣間見る契機とする。
3. フランス語固有の特徴を理解する。

【学習目標】

1. フランス語はローマ字式には発音しない。綴り字（スペル）と発音の関係を規定する「規則」を学ぶことで、正確に発音できるようにする。
2. フランス語の全ての基本文型には必ず主語と動詞がある。「～が。」「～に。」「～を。」「～かと。」という言い方はフランス語では成立しない。主語と動詞を省くことなく、主張が明確な文を作る習慣を身につける。基本6文型のうち基本3文型を修得する。
3. 主語に応じて動詞の形（スペル）が変わる「活用」を理解することで動詞を正しく使うことができる。
4. フランス語の名詞や形容詞や代名詞には文法上の性別があることを認識し、簡潔な文を作ることができる。
5. フランス語の冠詞（英語ならthe, a, an, some）のルールを理解し、適切な表現ができる。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	「ボンジュール」とは発音しない	母音、子音（特にrとlの発音）、鼻音を発音できる。	染木
2	「警察」は女性名詞	名詞の文法上の性別を理解し、フランス語のアルファベットを発音できる。	染木
3	性・数一致の原則	形容詞の性と数を学ぶ。曜日や季節や数字をフランス語で言える。	染木
4	基本3文型1)	第1文型 主語＋動詞 第2文型 主語＋動詞＋属詞 第3文型 主語＋動詞＋直接目的語 を理解し、マスターすることでフランス語の基礎を強固にすることができる。	染木
5	基本3文型2) 基本文法用語	主語（人称代名詞）とは何か？ 動詞（自動詞、他動詞、非人称動詞）とは何か？ 属詞とは何か？ 直接目的語とは何か？ 前置詞とは何か？ 等々基本文法用語を学ぶことで基本3文型の理解を深めることができる。	染木
6	冠詞がわからないと、フランス語は理解不能の言語	不定冠詞、定冠詞、部分冠詞の使い方を学ぶことで、正確な表現ができる。	染木
7	「活用」	主語に応じて動詞のカタチ（スペル）が変わる「活用」という考え方を理解し、動詞を正しく使うことができる。	染木
8	名詞が主語になる	第1文型 主語＋動詞を中心に名詞の機能を学ぶ。三人称と活用の理解を深めることができる。	染木
9	名詞が属詞になる フランス語には助詞は不要	第2文型 主語＋動詞＋属詞 「マリー です 看護師」という語順と助詞を使わない言い方ができる。「属詞」の理解を深めることができる。	染木
10	形容詞	名詞を修飾する機能の他に、属詞としての形容詞を学ぶことで、形容詞を的確に使い分けることができる。	染木
11	中間試験		染木
12	疑問文と否定文	疑問文と否定文の作り方を学ぶことができる。	染木

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
13	人称代名詞	第3文型 主語＋動詞＋直接目的語を中心に主語や補語として機能する人称代名詞を学ぶことができる。	染木
14	副詞	副詞の使い方をマスターすることで、文の幅を広げることができる。	染木
15	総復習 文型の復習	基本3文型をマスターすることで、日常会話をスムーズにできる。	染木

【評価方法】

レポート 100%

【備考】

教科書：随時プリントを配布する

参考書：特になし

その他：仏和辞典（種類は問わない）の購入

【学習の準備】

復習をするようにしてください。特に、[r]のようなフランス語特有の発音を練習してください。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP5,4

【実務経験】

M&Aが盛んに行われる国際ビジネスの現場でフランスの主要企業の日本法人においてマーケティングや広報等の責任者、後に金融テクノロジーを駆使する高度に複雑化した国際金融界でフランスの銀行の駐日首席代表を務めた。

【実務経験を活かした教育内容】

国際金融（ビジネス）マンとしての実務経験を通じて得た知識・態度等を活用し、ヨーロッパ（EU）の思考フレームワークに通じる実践的教育を行う。具体的には、フランス語交渉力の基礎を培うことでボーダレス化に対応する。